献血で
あなたは誰かの
ヒーローに

第61回献血運動推進全国大会「標語」募集 最優秀賞
宮城県蔵王高等学校 柴崎 凛

7月は「愛の血液助け合い運動」月間

いつでも患者さんに血液をお届けできるよう、定期的な献血のご協力をお願いします。

血液は、長期保存ができず、人工的に造ることもできないため、1年を通じて継続的な献血へのご協力をお願いしています。

少子化により献血可能な人口が減少している中、特に10代~30代の献血者が減少しています。そのため、若い世代の方々のご協力が重要です。

献血時の問診には正しく回答するとともに、検査を目的とした献血はご遠慮ください。エイズウイルスや肝炎ウイルスの感染初期には、強い感染力を持つにもかかわらず、最新の検査技術を用いても検出できない期間があります。感染症の検査をしたい場合は、保健所またはかかりつけの医師等へご相談ください。

献血Web会員サービス「ラブラッド」

より安全な血液を安定的に患者さんに届けるためには、複数回献血にご協力いただくことが重要です。日本赤十字社では複数回献血を推進するため、献血Web会員サービス「ラブラッド」を運営しています。令和4年9月28日から「ラブラッド」のアプリができました。献血の予約、事前の問診回答などがWebサイト・アプリどちらからでも可能です。

携帯電話・パソコンをお持ちの方はこちらから▶ ラブラッド 検索

献血サポーター(企業・団体の皆様へ)

国民の医療を支える献血のさらなる推進を図っていただき、また、社会貢献活動である献血活動を国民に広くPRする機会として「献血サポーター」にご参加ください。「献血サポーター」となった企業・団体には、「献血サポーター」ロゴマークを日常の企業活動等において活用していただくことができます。

献血サポーター

携帯電話・パソコンをお持ちの方はこちらから▶ 献血サポーター 検索

【献血ができる年齢】

	200ml献血	400ml献血	成分献血
男	16歳から	17歳から	18歳から
女		18歳から	

全国の献血ルームのほか、献血バスの運行などにより、様々な場所で献血をすることができます。近くで献血できる場所を調べるためには、日本赤十字社のホームページをご覧ください。

携帯電話・パソコンをお持ちの方はこちらから▼ 日本赤十字社　献血 検索

【主催】厚生労働省、都道府県、日本赤十字社
【後援】文部科学省、日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、日本看護協会、日本病院会、全日本病院協会、全国自治体病院協議会、日本新聞協会、日本雑誌協会、NHK、日本民間放送連盟、日本民営鉄道協会、全国知事会、全国市長会、全国町村会、日本労働組合総連合会、日本経済団体連合会、日本製薬団体連合会、日本血液製剤協会、全日本医薬品登録販売者協会、全国配置薬協会　【協賛】健康保険組合連合会、国民健康保険中央会、社会福祉法人全国社会福祉協議会